

〇〇政党 各位

代表・委員長 様

2016年2月 日

宮城県労働組合総連合

議長 安藤 満

第24回参議院議員通常選挙宮城選挙区での
野党統一候補擁立の要請

日頃の貴党のご活躍に、心から敬意を表します。

いま、私たち労働者は、日々の生活と、平和か戦争かをめぐる日本の行方に、深く憂慮しています。そのおおもとが、憲法を踏みつけにし、暮らしと平和を脅かしている安倍政権にあるのは明白です。

昨年9月19日の第189回通常国会での「安保関連法案」（戦争法案）を強行したこと、第190回通常国会に入って間もなく発覚した重要閣僚の「口利き」あっせん利得の疑惑解明と任命責任放棄、次々と露呈している自民党議員のおぞましい言動など、自浄能力を欠いた安倍政権には、これ以上、政権を担う資格はなくなっているのではないのでしょうか。

私たちは労働団体です。賃金を引き上げること、安定雇用を拡充すること、労働基準法の改悪をやめさせることなど、さまざまな要求をかかれています。しかし、いま、私たちが最も求めている要求は、国民生活すべての基礎である平和を存続させること、すなわち平和憲法を守り、活かすことです。そのためには、「安保関連法」（戦争法案）を廃止し、立憲主義・民主主義を回復することだと思っております。

こうした最中の2月19日、5野党共同による「安保関連法」（戦争法案）の廃止法案が提出され、さらに、安倍政権と真正面からたたかう「5野党の統一候補擁立」「選挙協力」が合意されました。私たちは、5野党の国民世論を受けた誠実な姿勢に、いま、大きな希望と確信、勇気をみなぎらせています。

この「5野党合意」を、次は、この宮城でさらに具体化し、「統一候補擁立」を実現していただきたいのです。

上記の趣旨から、私どもは貴党に対し、下記の事項を要請します。

記

- 1 第24回参議院議員通常選挙に際して「宮城選挙区」（定数1）でも、①「安保関連法」（戦争法案）廃止、②立憲主義回復、を公約する「野党統一候補擁立」の実現に、ご尽力いただくこと。

以上